

会議録

会議の名称	第1回加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会
開催日時	平成28年6月15日(水) 19時30分から21時05分まで
開催場所	東条中学校 2階 図書室
<p>議長の氏名 (委員長 石田和伸)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】 32人</p> <p>岸本耕一委員 石田和伸委員 小林和也委員 近藤光浩委員 岸本美智代委員 藤原尚弘委員 眞海秀成委員 上中彰文委員 新谷裕亮委員 仮屋昌晴委員 片山侯史委員 岸本吉晴委員 山本信行委員 藤原由英委員 鷹崎仁司委員 大野久子委員 岸本知哉委員 土肥孝徳委員 藤原聖委員 松本浩委員 土肥昭彦委員 小原亮太委員 石井俊行委員 衣川かおり委員 岡敏久委員 井上裕子委員 平川久美子委員 藤原正幸委員 中山庸平委員 藤原逸也委員 山本健造委員 大畑賢志委員</p> <p>【欠席委員】 2人</p> <p>水野英樹委員 出井克典委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>【教育委員】</p> <p>大島巧男教育委員長 藤本洋二教育委員長職務代行者</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>教育長 藤本謙造</p> <p>教育部長 堀内千稔</p> <p>教育総務課 課長 大橋博英 同 副課長 柴崎俊之 同 主幹 山本幸平</p> <p>学校教育課 課長 登光広 同 副課長 藤原路寛 同 主幹 藤原良二 同 主幹 井上 聡</p>	

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

【議題】

- (1) 委員長、副委員長の選出について
- (2) 開校準備委員会の組織と今後の活動について
- (3) 意見交換

【会議結果】

- (1) 委員長、副委員長を選出しました。
- (2) 資料2から資料4に基づき、事務局から説明を行いました。
- (3) 意見交換を行いました。

【会議の経過】

1 開会

2 教育長挨拶・自己紹介

3 議事

(1) 委員長、副委員長の選出について

委員長に石田和伸委員、副委員長に山本健造委員を選出

(2) 開校準備委員会の組織と今後の活動について

[事務局説明 (資料2～資料4)]

(委員長)

開校準備委員会の設置要綱と準備委員会の組織、工程表の案について、説明がありました。

開校準備委員会に3つの専門委員会と、さらに具体的に検討する組織として部会を設置するということでした。また、施設整備と通学関係は今年度から検討していかなければいけないということでした。

先ほど事務局からの説明がありましたように、何か御意見等ございましたらよろしくお願ひしたいと思ひます。

(委員)

準備に時間がかかるため、もっと会議の回数を増やさないといけなひかもしれなひと感じていひます。

(委員長)

開校まで5年ありますが、5年しかないという気でやり遂げなければいけなひというご意見でした。それについての意見でも結構ですし、また、それ以外の意見でも結構ですので、お思ひになつていひることをどんどん出していひたいと思ひます。

(3) 意見交換

(委員)

組織やスケジュールについて説明がありましたが、なぜ小中一貫教育をすることになったのか、また、そのためにどのようなことを考えているのかというコンセプトやねらいを説明いただきたいと思います。

〔事務局説明（加東市のめざす小中一貫教育について）〕

(委員長)

事務局から教育内容、または施設のことにつきまして説明がありましたが、こういうことが少し不安であるとか、これはこうすればよいのではないかという意見があれば、思ったことをどんどん言っていただきたい。最初ですので、そういうことからやっていきたいと思います。いかがでしょうか。

(委員)

中学校の裏は、土砂災害警戒区域となっていますが、どのような理由でこの場所を選定したのですか。

(事務局)

現中学校の裏山は、すでに対策工事はされており、経年変化についての調査も県がされて、大丈夫であるという結果もありますが、市としましても調査が必要であるということで、安全性について昨年度から調査しています。昨年度の調査により、地すべりの危険性はないという中間報告がありましたが、今年度も引き続き調査を行っています。

位置的に東条地域の中間であり、また、現中学校の用地も活用できることなどから東条文化会館周辺ということになりました。

(委員)

現東条中学校のグラウンドは狭い。体育館も小さく、また、プールの位置も良い場所ではないと感じます。

(委員)

同じ意見になりますが、できるだけグラウンドを広くとって、体育館も新しく大きいものを建てていただきたいと思います。

(事務局)

皆さんからのいろいろな意見を踏まえて、よりよいものをつくっていくということがベストだと思いますので、あくまでゾーニング図としてはお示ししておりますけれども、その中の具体的なことはこの会、そして専門委員会、部会の中で意見をいただければと思います。

(委員)

この会で話し合った内容は、反映されるのですか。

(事務局)

オール東条で、よい学校をつくらうという会でございますので、積極的に関わっていただきたいと思います。

(委員)

良い指導者につかないと、設備だけが良くても、良い子になるとは思いません。ですから、教育者の資質の向上等について考えておられるのかも聞かせていただきたいと思います。

(事務局)

9年間一貫して子どもたちを見守れる教員であるべきで、そのために例えば、加東市の教員は複数免許を持っている者が相当いるので、人事交流、出前授業で5年間かけてやって、小中一貫教育に対応できる教員は育てていこうと思っています。また、カリキュラムの試行を通して先生方に力をつけていただこうと思っています。平成33年4月に、教育課程に基づいて教育ができる準備をもう既に始めておりますので、その辺は教育行政として責任持ってやらせていただこうと思っています。

(委員)

施設について検討する場合も、どのような教育活動をするかということが大事で、皆が何を指すかというところがわかって議論をしていかなければいけないので、途中の段階でも良いので、示していただきたい。

(事務局)

そのような考え方で進めていきたいと考えています。想定している開校時の児童数等も示したいと思います。

(委員長)

これから東条地域の実態に合った学校にしていくために、開校に向けて準備をしていくこととなりますが、新しい学校は、東条地域全体でつくっていくことが重要だと思います。そこで、部会には多くの方に関わっていただき、そして部会で検討していることなどを、地域に広めていっていただきたいと思います。

委員の皆さんには、どこかの専門委員会に入ってくださいますので、次回の準備委員会までに、施設整備委員会か学校運営委員会のどちらの専門委員会に入るかを検討しておいてください。また、お知り合いで部会に入っただけの方であれば、あわせて推薦をお願いします。

これから約5年をかけて開校準備を進めていきますが、子どもたちの未来のために、オール東条で学校をつくっていきましょう。

事務局においては、各委員の意見や考えをしっかりと酌んでいただき、今後、準備委員会や部会を進めていただきたい。

4 事務連絡

5 閉 会

【資料名】

資料1 加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会委員名簿

資料2 加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会設置要綱

資料3 加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会組織(案)

資料4 加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会工程表(案)

平成28年7月5日